

人材の能力・資質を評価、選考する仕組みを確立し、 採用力を飛躍的に伸ばす！



SDISによる採用選考プロセスは、求める職務で期待する行動を発揮する可能性が高いかどうかを的確に判断することができる有効な方法です。
また、これまで多くの企業でも導入し効果を上げている方法でもあります。

SDISは、「The Skill Dimension Interview System」の略称で、スキル・ディメンションという言葉は、応募者の持っている能力・資質要件を指しています。

内容 企業の品格を表す採用面接に最も適しています！

SDIS導入プログラムでは、企業が求める人材像を明らかにし、職務の遂行に必要な能力要件や資質を備えているかどうかを面接時の質問によって引き出していく手法を学習します。さらに、応募者にとって採用面接が有意義なものとして機能し、会社に対して好意的な印象を持ってもらう面接方法や手順についても修得することを狙いとしています。
(※具体的なプログラム内容は裏面に掲載しています)

採用面接だけに留まらず、
社員育成にも応用できます

効果 プログラム参加直後の効果として下記が得られます！

- ★自社の職務を遂行するために必要となる能力要件や資質があらためて明確になる
- ★どういう能力要件や資質を持った人材が、いわゆる「いい人材」なのかが明確になる
- ★過去の行動事例にフォーカスした質問スキルが修得できる
- ★組織的な面接方法や手順と科学的な選考プロセスが修得できる

実際の応募者役を使った
面接実習を実施します

【プログラム参加者の声】

- ◆これまで自分がやっていた面接では能力・資質を見極めることができないと知った
- ◆採用基準がまだまだ明確になっていないと思知った
- ◆SDISでは質問の種類と精度がまるで違う、採用面接がじっくりいっていなかった理由がわかった
- ◆採用のみならず、SDISは入社後の育成にも役立てられると感じた
- ◆多くの目で応募者を判断するため、自身が気づけなかったところに気づくことができた
- ◆現状の面接の実効性の低さに愕然としました
- ◆応募者の実態、能力や資質を見極める最適な手法を学びました

採用面接、それは間違いなく…

企業のカルチャーと品格を映す鏡。 だからこそ、妥協できない2日間!

認定

社内インストラクター
養成コースあり

Day-1

Day-2

9:00

<オープニングセッション>

- 経営理念・ビジョン、採用基準について
- 採用に関する課題

■採用面接の概要と理解

- どんな人材を欲しているのか?
- 現状はどうか? 評価・選考方法は?
- 採用面接の落とし穴
- 採用面接とは
- スキル・ディメンションとは
- スキル・ディメンション詳細解説⇒分類演習

■STARコンセプトの理解

- STARとは
- STAR要素識別演習

■前日の振り返り

■面接実習②

- 面接実習準備
- 面接実習



- バズセッション/フィードバック

10:00

11:00

12:00

13:00

■STARコンセプトの理解

- 続き、STAR記録演習

■採用面接の流れと進め方

- 流れと進め方の理解
- 行動質問と質問の種類⇒演習
- STAR補足質問⇒演習

■面接実習①

- 面接実習準備
- 面接実習

■採用可否判定

- 個人評定

- データ統合会議



14:00

15:00

16:00

17:00

最大のポイントは
2日間にわたって
実施する面接実習と
データ統合会議!



- バズセッション/フィードバック
- 翌日の案内

■2日間全体を通して

- バズセッション
テーマ①：スキル・ディメンションの理解
テーマ②：その他（STAR補足質問など）

■今後の運用について

■クロージング



※プログラムの構成や内容の実施時間帯は、当日の進捗状況等によって変更する場合があります。